



スタンダードコース

演習科目で、スタンダードⅠA、B（第1、2ターム）とスタンダードⅡ（第3・4ターム連続）から成り立っています。クラス規模は原則として25人、1年間を通じて週3回の授業という少人数集中形式がこのコースの特徴で、6言語が開設されています。また、一部のクラスを除いて、基本的には日本人教員とネイティブ教員が同一クラスを担当することで「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能に配慮した総合的な運用能力を育成します。年間の到達レベルは、中級レベルの入り口までを目指します。

このコースの到達目標レベルは、全国規模で実施される各外国語の検定試験（ドイツ語を例にとるとドイツ語技能検定試験）の4級は楽にクリアでき、少し頑張れば3級に合格することも十分可能なレベルです（外国語によっては検定等級の設定が異なります。詳しくは担当教員に尋ねてください）。

このコースは主として、初修外国語の履修基準（卒業するために必要な単位数の基準）を6単位と規定している学部の学生を対象としますが、それ以外の学部でも、特定の外国語の学習に関心と意欲のあるすべての学生に開かれています。1年間このコースを受講した後、さらに中級レベルの運用能力を身につけたい方は、2年生向けのアドバンスト・コース（コミュニケーション・ドイツ語などの各外国語科目）を受講してください。とりわけ実践的な運用能力を重視したトレーニングを行います。

なお、学部の違いを問わず、スタンダードⅠとⅡは、必ず1年間を通して続けて履修する必要がありますので注意してください。

	第1・2ターム	第3・4ターム
1年間での単位数	スタンダードⅠ ■■■■	スタンダードⅡ ■■■■
	インテンシブⅠ ■■■■	インテンシブⅡ ■■■■
	グローバル理解 ■	
		エッセンシャルA ■■ エッセンシャルB ■ スペシャル ■

中国語	朝鮮語
ロシア語	ドイツ語
フランス語	スペイン語

インテンシブコース

スタンダード・コースよりさらに集中的に学ぶコースです。クラス規模25人、週4回の授業で5言語が開設されています。インテンシブⅠA、B（第1、2ターム）とインテンシブⅡ（第3・4ターム連続）から成り、すべての外国語科目においてネイティブ教員が週4回のうち少なくとも1回または2回授業を担当します。スタンダード・コースと同じく4技能の総合的な運用能力を育成しますが、年間の到達レベルは中級の前半までに至ります。これは、全国規模の各種外国語能力検定試験の4級または3級に合格できるレベルに相当します。

このコースは主として、初修外国語の履修基準（卒業するために必要な単位数の基準）を8単位と規定している学部の学生を対象としますが、それ以外の学部でも、外国語の学習に関心と意欲のあるすべての学生に開かれています。2年生以降さらにレベルアップを目指すなら、アドバンスト・コースが用意されています。

	第1・2ターム	第3・4ターム
1年間での単位数	スタンダードⅠ ■■■■	スタンダードⅡ ■■■■
	インテンシブⅠ ■■■■	インテンシブⅡ ■■■■
	グローバル理解 ■	
		エッセンシャルA ■■ エッセンシャルB ■ スペシャル ■

中国語	朝鮮語
ロシア語	ドイツ語
フランス語	

memo ▶ スペイン語を履修したい人文学部生はスタンダードコースⅠ～Ⅳをとりましょう